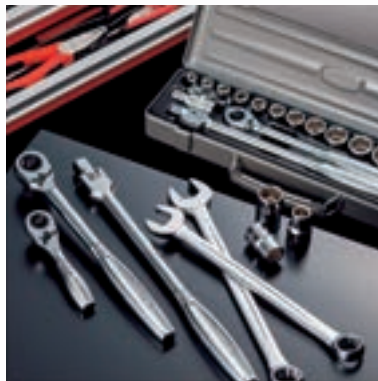


株主の皆様へ

第81期 報告書

平成27年6月1日から平成28年5月31日まで 証券コード：5967



TONE株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様は、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
さて、当社グループはこのたび第81期（平成27年6月1日から平成28年5月31日まで）決算を終了いたしましたので、ここに事業の概要をご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用情勢や所得環境の改善が見られましたものの、一方で円高・株安の進行に加え、新興国経済の減速により企業収益が悪化するなど景気は足踏み状態が続き、依然不透明な状況となっております。

このような経済状況のもと、当社グループは『「ボルディング・ソリューション・カンパニー」として社会の発展に貢献し、地球上になくはならない企業をめざす。』ことを企業理念に掲げ、「ポルト締結分野」においてお客様が求める価値を的確に捉え、「スピード感と一体感のある製品開発体制」を基軸に保有技術を有効的に活用し、「締付」をキーワードとした幅広い製品群の開発・製造・販売を推進し、より多くのお客様に「ポルト締結」に最適手段を提供してまいりました。

併せて、デザインを一新した「次世代工具シリーズ」の本格投入、主力製品「シャールンチ」製品群の販売強化に加え、充実のラインアップを誇る「ナットランナー」製品群の販路拡大、さらにお客様要望を捉えた特品品対応を行うことにより市場深耕を図るなど売上高の伸長に懸命な努力をいたしました。

さらに、「TONEブランド戦略」として、モータースポーツを応援することを通じて、より多くの人々に工具の魅力を伝えることを目的に、レーサーおよびチームサポートやレース協賛などを積極的に展開するとともに、現場の声を研究・開発に活かすことで、製品およびサービスのさらなる進化と飛躍をめざし、新たなTONEの可能性を追求してまいりました。

その結果、作業工具類の売上高は、新製品群や高付加価値製品群の販売増加などを背景に、29億4千1百万円となりました。機器類の売上高は、建築土木関連における確かな回復に加え、引き続き堅調な米国市場の回復にも支えられ25億5千2百万円となりました。

従いまして、当連結会計年度における売上高合計は54億9千4百万円（前年同期比7.5%増）となり、営業利益は9億8千3百万円（前年同期比20.5%増）、経常利益は9億4千4百万円（前年同期比4.8%増）となり、親会社株主に帰属する当期純利益は法人税等を3億8千3百万円計上したことにより、5億6千万円（前年同期比10.4%増）となりました。

各セグメントの概要は、次のとおりであります。

国内におきましては、作業工具類の売上に関しては、「TONEブランド戦略」を背景に、購買意欲を高める販促活動を積極的に展開し



ました。また、機器類の売上に関しては、建築土木関連における回復が本格化する中、様々な分野におけるニーズに対応した製品群を取り揃え売上伸長に懸命な努力をいたしました結果、国内売上高は41億円（前年同期比6.2%増）となりました。その内訳は、西日本全体が21億4千1百万円（前年同期比7.7%増）、東日本全体が19億5千9百万円（前年同期比4.5%増）であり、ともに前年同期を上回りました。

海外におきましては、北米、東南アジア市場における売上が引き続き堅調に推移したことにより、輸出合計は13億9千4百万円（前年同期比11.6%増）となり、前年同期を大きく上回りました。

今後の見通しにつきましては、わが国経済は、円高株安の進行により企業収益や個人消費は鈍化しており、また一方では、中国をはじめとした新興国経済の成長鈍化の影響を受けており、引き続き予断を許さない状況が続くものと思われま

す。当社グループといたしましては、「ポルト締結分野」における競争優位性の高い新製品群の投入に加え、海外成長を支えるための製造・販売体制強化、徹底した原価低減により競争力の強化を図り、さらなる企業価値の拡大に努めてまいります。

また、今後、拡大が期待できる海外販売への対応といたしまして、海外新工場の安定稼働によるグローバルな視点での製造・販売の最適化を進めるなど、海外成長を支えるための販売体制強化を図ってまいりますとともに、品質と信頼の世界ブランド「TONE」の確立をめざし、製品とサービスの拡充、卓越した技術力でお客様に「満足」「感動」「価値」を提供し続けてまいります。

現時点における通期の業績見通しといたしましては、連結売上高57億7千万円、経常利益10億3千万円とし、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、6億円を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年8月

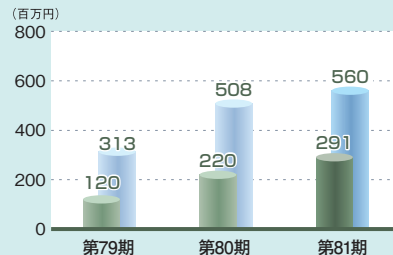
取締役社長 松村昌造

通期 第2四半期累計

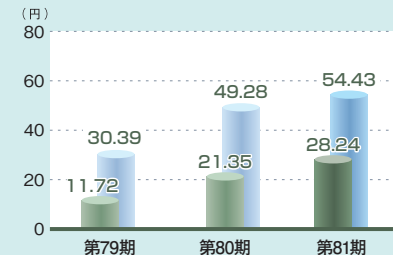
売上高



親会社株主に帰属する当期純利益



1株当たり当期純利益



連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：千円)

| 科目 | 当期末 (平成28年5月31日現在) | 前期末 (平成27年5月31日現在) |
|--------------|-----------------------|-----------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | 3,714,005 | 3,632,156 |
| 固定資産 | 2,478,669 | 2,689,110 |
| 有形固定資産 | 1,546,711 | 1,599,585 |
| 無形固定資産 | 62,136 | 77,272 |
| 投資その他の資産 | 869,821 | 1,012,252 |
| 資産の部合計 | 6,192,675 | 6,321,267 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | 1,394,487 | 1,838,281 |
| 固定負債 | 796,946 | 837,907 |
| 負債の部合計 | 2,191,434 | 2,676,189 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | 3,774,391 | 3,347,964 |
| 資本金 | 605,000 | 605,000 |
| 資本剰余金 | 163,380 | 163,380 |
| 利益剰余金 | 3,376,871 | 2,949,909 |
| 自己株式 | △370,861 | △370,325 |
| その他の包括利益累計額 | 226,850 | 297,113 |
| その他有価証券評価差額金 | 212,690 | 295,308 |
| 為替換算調整勘定 | 14,160 | 1,805 |
| 純資産の部合計 | 4,001,241 | 3,645,078 |
| 負債及び純資産の部合計 | 6,192,675 | 6,321,267 |

連結損益計算書

(単位：千円)

| 科目 | 当期 [平成27年6月1日から 平成28年5月31日まで] | 前期 [平成26年6月1日から 平成27年5月31日まで] |
|-----------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 売上高 | 5,494,367 | 5,112,428 |
| 売上原価 | 3,193,693 | 3,055,328 |
| 売上総利益 | 2,300,674 | 2,057,100 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,317,022 | 1,240,492 |
| 営業利益 | 983,651 | 816,607 |
| 営業外収益 | 34,289 | 95,939 |
| 営業外費用 | 73,343 | 10,831 |
| 経常利益 | 944,597 | 901,715 |
| 特別損失 | — | 15,047 |
| 税金等調整前当期純利益 | 944,597 | 886,668 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 370,235 | 388,742 |
| 法人税等調整額 | 13,407 | △10,108 |
| 当期純利益 | 560,955 | 508,034 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 560,955 | 508,034 |

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| 科目 | 当期 [平成27年6月1日から 平成28年5月31日まで] | 前期 [平成26年6月1日から 平成27年5月31日まで] |
|---------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 488,442 | 390,022 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △54,697 | △257,829 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △455,965 | △222,918 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △10,334 | 2,803 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △32,554 | △87,922 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 443,108 | 531,031 |
| 現金及び現金同等物の当期末残高 | 410,554 | 443,108 |

会社の概要 (平成28年5月31日現在)

| | |
|------|----------------------------|
| 商号 | TONE株式会社 TONE CO., LTD. |
| 創業 | 大正14年1月 |
| 創立 | 昭和13年8月6日 |
| 組織変更 | 昭和24年7月27日 |
| 資本金 | 605,000,000円 |
| 従業員数 | 138名(連結) |

役員 (平成28年8月30日現在)

| | |
|------------------|--------|
| 取締役会長 | 佐藤 憲 史 |
| 取締役社長 (代表取締役) | 松村 昌 造 |
| 常務取締役 | 矢野 大司郎 |
| 取締役 | 平尾 昌 彦 |
| 取締役 常勤監査等委員 | 西岡 求 |
| 社外取締役 監査等委員 | 粕井 隆 |
| 社外取締役 監査等委員 | 松井 大 輔 |

ホームページのご紹介



当社ホームページでは、新製品・展示会などの情報を掲載しています。是非ご覧いただき、皆様のご意見・ご要望をお聞かせください。

<http://www.tonetool.co.jp/>

事業所

本社 〒556-0017 大阪市浪速区湊町二丁目1番57号
TEL (06) 6649-5967

河内長野工場 〒586-0026 河内長野市寿町6番25号
TEL (0721) 56-8721

富田林工場 〒584-0023 富田林市若松町東三丁目3番6号
TEL (0721) 25-9605

国内営業部

札幌営業所 〒007-0840 札幌市東区北40条東十九丁目2番12号
TEL (011) 782-4544

仙台営業所 〒984-0037 仙台市若林区蒲町字原田南32番1号
TEL (022) 282-2161

新潟営業所 〒955-0056 三条市嘉坪川一丁目2番29号
TEL (0256) 36-6875

北関東営業所 〒373-0033 群馬県太田市西本町54番13号
TEL (0276) 20-6031

東京営業所 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿二丁目27番24号
TEL (03) 3446-3911

名古屋営業所 〒464-0850 名古屋市千種区今池二丁目2番36号
TEL (052) 741-0043

大阪営業所 〒556-0017 大阪市浪速区湊町二丁目1番57号
TEL (06) 6649-5982

広島営業所 〒731-0111 広島市安佐南区東野一丁目18番21号
TEL (082) 832-3171

福岡営業所 〒812-0893 福岡市博多区那珂三丁目27番17号
TEL (092) 411-7125

海外部 〒556-0017 大阪市浪速区湊町二丁目1番57号
TEL (06) 6649-5984

クローズアップ

「ナットランナー（電動パワーレンチ）」 TONEのナットランナーは充実のラインアップ!

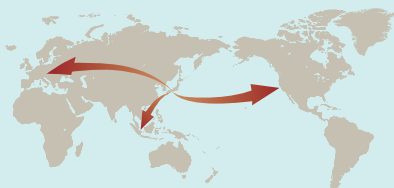
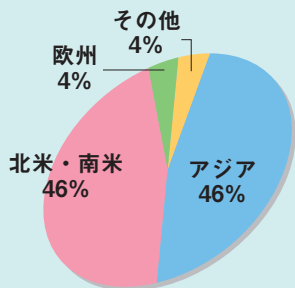
当社はトルク管理機器の充実を最重要課題として位置付け、長年にわたり研究・開発に取り組んでまいりました。

大型ボルト・ナットのトルク制御締付けに活躍するナットランナー（電動パワーレンチ）。TONEは、様々なトルク制御範囲で活躍する「シンプルトルコン」、「電動パワーデジタルク」、「電動パワーレンチ」、「シヤールランナー」、「Uリプランナー」といった豊富な機種種のナットランナーを多数開発してまいりました。その豊富な品揃えと信頼性で「トルク管理はTONE」との評価をお客様からいただいております。今後は親しみやすい「ナットランナー」へと製品名を統一してまいります。

「常にお客様の「満足」と「感動」、そして期待以上の「価値」をお届けしたい。」との思いのもと、今後もお客様のご意見・ご要望を的確に捉えながら、より一層、研究・開発に努め、期待以上の新製品をお届けできるよう取り組んでまいります。



海外への展開



ア ジ ア … 中国・韓国・台湾
タイ・シンガポール・インドネシア
北 米・南 米 … アメリカ・カナダ・チリ・ペルー
欧 州 … イギリス・フランス
そ の 他 … インド・中近東・オーストラリア

TONEの製品は世界中のプロフェッショナルにご愛用いただいております。今後も「ボルディング・ソリューション」の精神に基づき、先進のものづくりで多様な顧客要望を採り入れた製品の提供に努めてまいります。プロの使い手だからこそわかる世界基準、TONEブランドのクオリティを基に、発展著しいアジアをはじめ、北米、南米、欧州への積極的な海外展開を図り、世界ブランド「TONE」の確立を目指してまいります。

モータースポーツを応援

国内最高峰の自動車レース「SUPER GT」GT300クラスに参戦するチーム「ガルフレーシング with パシフィック」をTONEがメインスポンサーとしてサポートしています。

伝統のガルフカラーとTONEマークに身を包んだ新型ボルシェが、シリーズ優勝を目指して激走。応援よろしくお願いたします。

「SUPER GT」で得られた工具の実用性と改善点など、全ての経験をTONEの新製品開発へとフィードバックしてまいります。



トピックス

Exhibition

■「第2回 名古屋 機械要素技術展」に出展

展示会では、ボルト締結におけるトルク管理製品群の展示や、電動レンチの展示を行いました。

安全管理の要・トルク管理製品群では、トルクレンチをはじめ、トルクレンチの日常点検を行うトルクチェッカーや、新しく登場した締め忘れ防止（ポカヨケ）トルクレンチを紹介いたしました。また、トルク管理

機能を搭載した最新の電動レンチ「フィードバックレンチ」のデモンストレーションも行い、来場者からは高い関心が寄せられました。



New Product

■ エアーインパクト「AI4201」

大好評のエアーインパクトレンチに超軽量、ハイパワー、コンパクトボディの3拍子揃ったインパクトレンチが新登場！！

プロフェッショナル メカニックが実際に「過酷な現場でのメンテナンス」で使用テストを実施し、好評価を得ております。



Other

■ ビット製品のラインアップが充実！

お客様の要望から様々な電動ドリル用の先端工具をリリースしてまいりましたが、この度、新たに「電動ドリル用コンパクトソケット」をリリース。様々な電動ドリル用ビット類を、TONEブランドで揃えていただけるようになりました。

これからも、常にお客様のニーズに対応するためラインアップを拡充し、さらなる満足を提供してまいります。



株主メモ

事業年度 毎年6月1日から翌年5月31日まで

定時株主総会 毎年8月

基準日 定時株主総会の議決権 5月31日
期末配当 5月31日
中間配当 11月30日

単元株式数 1,000株

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話 0120-094-777 (通話料無料)
〔受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝祭日、年末年始を除く)〕
ホームページ <http://www.tr.mufj.jp/daikou/>

公告方法 電子公告
<http://www.tonetool.co.jp/>
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第二部

証券コード 5967

(ご注意)

- 1.株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行株式会社）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2.特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行株式会社）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行株式会社全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社本支店でお支払いいたします。

TONE® TONE株式会社

〒556-0017 大阪市浪速区湊町二丁目1番57号

この報告書に関するお問合せは下記までお願いします。
管理部 TEL.06-6649-5967
<http://www.tonetool.co.jp/>